ボーリング柱状図

調　　査　　名　川尻港海岸高潮老朽化対策緊急事業に伴う業務委託（岩戸地区）

事 業 ・ 工 事 名

ボーリングNo.	5	1	3	2	2	5	6	4	0	0	4

シートNo.

ボーリング名	No.4	調査位置	広島県呉市川尻町岩戸	北緯	34° 13’ 20.8387″
発注機関	広島県西部建設事務所　呉支所	調査期間	平成28年10月24日～平成28年10月26日	東経	132° 41’ 06.7075″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	CDL 0.68m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	0°北 90°東 180°南 270°西	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	東邦地下工機DO-D	ハンマー落下用具	半自動型
総掘進長	12.00m								エンジン	ヤンマーディゼルNFD-10	ポンプ	東邦地下工機BG-2

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量	N値	原位置試験 深度 m	試験名及び結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
1	-0.82	1.50	1.50		シルト混り礫質砂	暗灰	非常に緩い		砂は中～粗砂主体。 φ2～50mmの亜角礫～角礫を含有する。			1.15	1/30			1/30				1.15	P-1	㊀	物理	
2	-1.52	0.70	2.20		砂礫	暗灰	中ぐらい		砂は中～粗砂主体で、φ2～10mmの亜角礫～角礫を混入する。 貝殻小片を混入する			1.45 2.15	3	4	3	10/30				1.45 2.15	P-2	㊀	物理	
3												2.45 3.15	4	4	4	12/30				2.45 3.15	P-3	㊀	物理	
4									砂は中～粗砂主体である。			3.45								3.45				10/24
5					礫質砂	淡褐灰	中ぐらい		全体にシルト分を含む。 φ2～50mmの亜角礫～角礫を含有する。			4.15 4.45 5.15	3 3	4 5	6 5	13/30 13/30				4.15 4.45 5.15	P-4 P-5	㊀ ㊀	物理	
6									4m以深、礫分が少なくなる。			5.45 6.15	4	5	6	15/30				5.45 6.15	P-6	㊀		
7	-6.82	5.30	7.50									6.45 7.15	5	6	9	20/30				6.45 7.15	P-7	㊀	物理	
8												7.45 8.15	4	5	6	15/30				7.45 8.15	P-8	㊀		
9					強風化花崗岩	淡褐灰	中ぐらい～密な		全般に風化が著しく、土砂状で所々粘土化している。			8.45 9.15	17	23	10/4	50/24				8.45 9.15	P-9	㊀		
10												9.39 10.15	7	17	23	47/30				9.39 10.15	P-10	㊀		
11	-10.32	3.50	11.00									10.45 11.15	15	22	13/5	50/25				10.45 11.15	P-11	㊀		
12	-11.32	1.00	12.00		風化花崗岩	淡褐灰	非常に密な		風化作用により土砂状となる。 組織は明瞭である。			11.40 12.00	11	26	13/3	50/23				11.40 12.00	P-12	㊀		10/25
13												12.23								12.23				
14																								
15																								